令和8年度　EBPMセミナー

データでつなぐ　よりよい地域の未来
— Evidence Based Policy Making —

政策の「根拠」をどう示すか？

EBPMのキモと現場で使いこなすコツ

データが変える。政策が変わる。地域の未来が動き出す。



講師

岩手県立大学総合政策学部
准教授
杉谷 和哉 氏

プロフィール

EBPM・政策評価を専門とし、
岩手県内自治体の総合計画・行政評価にも関与。著書に、
『政策にエビデンスは必要なのか』
『日本の政策はなぜ機能しないのか？』



こんなお悩みはありませんか？

- ☑ EBPMとは何かよくわからない
- ☑ 政策評価との違いが整理できない
- ☑ データ分析が難しそう
- ☑ 人手や時間がなく取り組めない



こんな方におすすめです

- ☑ 自治体で企画・政策・評価業務を担当している方
- ☑ 総合計画や行政評価に携わっている方
- ☑ 補助金や事業の効果説明に悩んでいる方
- ☑ EBPMの基本を学びたい方
- ☑ NPO・市民団体・行政支援コンサルタントの方
- ☑ 政策評価や EBPM を研究している学生・研究者

開催概要

日時	令和8年11月27日（金） 13:30〜16:00（受付 13:00〜）
会場	岩手県立大学アイーナキャンパス 学習室1 盛岡市盛岡駅西通1丁目7番1号 キオクシアアイーナ7階
定員	30名程度（先着順）
参加費	3,000円（参考図書代含む）

お申込みはこちら

申込締切　令和8年11月20日（金）

スマートフォンから簡単にお申込みいただけます

主催　特定非営利活動法人 政策21
共催　岩手県立大学

問合せ　特定非営利活動法人 政策21 事務局
〒020-0016 盛岡市名須川町 19-6-205
TEL：019-625-3710　E-mail：jimukyoku@policy21.jp
担当：鎌田・熊谷

ともに考え、
データでつくる
よりよい地域の未来

令和8年度　EBPMセミナー

データでつなぐ、よりよい地域の未来
— Evidence Based Policy Making —

プログラム

13:30～13:40	開会・趣旨説明
13:40～14:20	講義①　EBPMとは何か よくある誤解をほどく

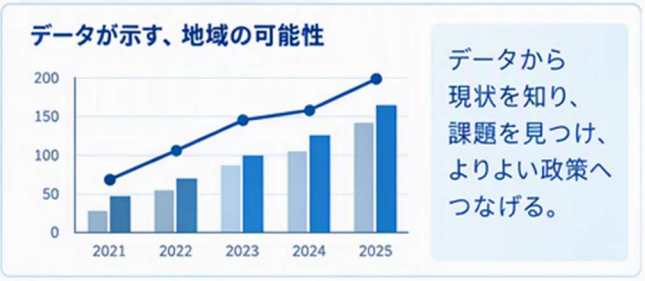
主な内容
- EBPMとは何か
- EBPMにもさまざまな考え方がある
- 政策評価との違い
- 国が求めるEBPMの水準の読み方

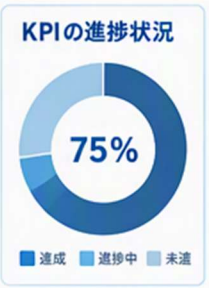
14:20～15:00	講義②　市町村で小さく始めるEBPM

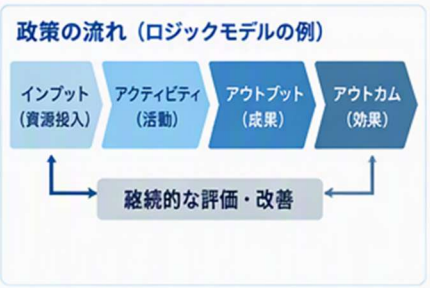
主な内容
- 手元にあるデータの活用法
- 良い問いの立て方
- 庁内で説明し理解を得るための話し方
- 現場を踏まえた事例紹介

15:00～15:10	休憩
15:10～15:50	演習・質疑応答
15:50～16:00	まとめ・閉会

政策を、
データで前に進める。









このセミナーで得られること

明日からの実務に、確かな一歩を。

- EBPMの基本的な考え方が理解できる
- 政策評価との違いが整理できる
- 手元のデータを活用する発想が身につく
- 議会や住民への説明力向上につながる
- 翌日から実務で使える具体的な視点が得られる

おすすめ対象

- ☑ 自治体で企画・政策・評価業務を担当している方
- ☑ 総合計画や行政評価に携わっている方
- ☑ 補助金や事業の効果説明に悩んでいる方
- ☑ EBPMの基本を学びたい方
- ☑ NPO・市民団体・行政支援コンサルタントの方
- ☑ 政策評価やEBPMを研究している学生・研究者

交流会

セミナー終了後、盛岡駅周辺で交流会を開催します。

参加費　5,000円程度
※希望者のみ

持参物

- 筆記用具
- ノートPCまたはタブレット（推奨）

資料について

セミナー資料は、申込者へ開催前日までに送付します。
当日の印刷資料配布はありません。
必要な方は各自で印刷のうえご持参ください。

データで描く、
よりよい地域の未来